

季刊 福祉労働

150号記念講演会・シンポジウム

日時……………2016年5月22日(日)
午後1時～5時(開場:12時30分)

場所……………東京しごとセンター地下講堂
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-10-3
JR飯田橋東口, 地下鉄東西線・南北線・有楽町線, 大江戸線 飯田橋駅下車

プログラム

1:00～1:20 主催者挨拶, 後援団体・協賛団体挨拶

1:20～2:10 記念講演:堀 智晴さん(元大阪市立大学教授)

「より早期からの多様な分離が進む中で共に学び・育つ保育・教育の現状と展望」

2:10～4:40 シンポジウム:「より早期からの多様な分離が進む中で共に学ぶ経験をどう伝えていくか」

平本 歩さん(バクバクの会・編集長 人工呼吸器ユーザー)

梅村 涼さん(地域の小・中学校で学び, 3浪3留で高校を卒業。現在, 西東京市で自立生活)

海老原宏美さん(NPO法人自立生活センター東大和理事長, 呼ネット副代表)

柴田靖子さん(2児の母親, 水頭症協会「ぼどる文庫」編集長)

宮澤弘道さん(都内公立小学校教員, 本誌編集委員)

資料代……………1000円

情報保障……………PC要約筆記, 手話通訳,
資料テキストデータ提供

主催……………福祉労働編集委員会
後援……………日本教職員組合(予定)
全日本自治団体労働組合(予定)
協賛……………DPI日本会議

全国自立生活センター協議会
障害児を普通学校へ全国連絡会
人工呼吸器をつけた子の親の会(バクバクの会)

